

No. 71
2019.8.5

6 議員が市政を問う……P2 ~ 5 議員と語る会報告 …… P9 ~ 11 議員政治倫理審査会報告 ……P13 常任委員会審査 ······· P6 ~ 8 政務活動費報告······P12 要望書(吹上浜海岸)·····P14

# 市政を問う!

◇◇一般質問(6 名)◇◇

顔写真	議員名(ページ)	質問事項
	吉留 良三 (P3)	<ol> <li>高齢者の免許返納と移動手段の確保について</li> <li>子どもの交通安全対策について</li> <li>中高年の引きこもり対策について</li> <li>高齢化社会における地域環境・道路整備について</li> <li>「麓」の日本遺産認定について</li> </ol>
	福田 清宏(P3)	<ol> <li>1. 沿岸漁業の振興策について</li> <li>2. 在宅福祉アドバイザー について</li> <li>3. 御倉山の整備について</li> <li>4. 文京町住宅について</li> <li>5. いちき串木野市総合体育館について</li> </ol>
	田中 和矢 (P4)	<ol> <li>生福小学校の学童保育設置(新設)について</li> <li>ドリームセンターの指定管理委託について</li> <li>経営改革課について</li> <li>低空飛行機について</li> </ol>
	東 育代 (P4)	1. 自治公民館加入促進について 2. 行政サービスの情報提供について
-	江口 祥子 (P5)	1. 高齢者の運転免許証返納について 2. 投票率の向上について
	中里 純人 (P5)	1.「関係人口」の創出について 2. 飛行機の騒音について 3. 川内原発「特重施設」について

# 6月,7月の集中豪雨で被災された市民の皆さまへ

集中豪雨の発生から1カ月余りが経ちました。この度の災害により被災された皆さま に、心よりお見舞いを申し上げます。

一刻も早く元の穏やかな生活を取り戻されますことを、心より願っております。

なお、これから台風や大雨等による自然災害が発生しやすい季節です。早めの避難 や身を守る防災行動に心がけてください。



吉留 良三 議員 運転免許証返納の条件整備 事故防止の手法等を検討

高齢者の移動手段を確保して 免許返納を進める策は。

運転免許証自主返納カードの提示でタ クシー料金割引制度があり、いきいきタ クシー等の見直しで高齢者の利用を促進する。

門地域限定運転宣言者制度を 創設して、自主的に運転範囲 を限定して事故軽減をめざせ。

市民の安心安全の確保の観点 から様々な手法等、警察とも 連携を図り検討する。

# 通学路の点検整備の現状は 安全推進会議で点検・確認

理 雑草が繁茂し白線も消え、危 ない通学路の整備状況は。

各校の通学路安全推進会議から 報告の危険個所を関係機関で合 同現場点検し、対応を協議する。ガード レールも年次的設置がされている。

# 中高年引きこもりの対応策 支援内容の周知、社会参加支援

門8050問題と言われる中高年 の引きこもりの現状把握は。

推計130人と考え調査中。相談 を受けやすい対応で社会とつ ながるよう支援する。

道路パト配備と直営班の増を 集落内農道は地域と協議検討

門高齢化した地域に道路パトロール車を配備し、農政課に作業班を置いてほしい。

総延長350Kの市道の全線パトロールは困難だが、職員や作業班が工夫して点検している。水田に面した農道法面は交付金事業があるが、集落内の高い法面や交通安全上支障がある危険な箇所は地域と協議して今後検討。直営班は現在は考えていない。

# 麓の日本遺産認定の活用策 観光振興へ活かす

体験メニューなどの開発は総合 観光案内所等と協議する。



上名麓地区



福田 清宏 議員

# 新規沿岸漁業就業者支援金の 事業内容等の見直し検討

準組合員の段階で支給

事業内容等の「漁業協同組合 の正組合員」を「準組合員」 に見直すことの検討結果を伺う。

正組合員への支給を原則としつつも、漁業を専業として、 継続的に営む活動が漁協において担保された場合に限り、準組合員の段階で支給することも、制度の趣旨に反しないと判断した。正組合員にならなかった時は全額返還。

# 操業支援の施策の検討結果 漁協の要望対象機器を県に

開 魚群探知機やGPS等の購入 に対する補助金を問う。

今年度、県に「生き活き高齢漁業者支援事業」として漁労作業の省力化(軽減)に繋がる電動リール釣り器や冷却装置等の各種漁労機材、加工機器等に対して、漁協を事業主体として補助する制度が創設された。漁協が要望する漁労作業の軽減につながる機器が幅広く対象となるよう要望する。

# 御倉山の整備について 伐採の必要性は認識

間 御倉町公民館から弓道場に通じる市道に隣接する御倉山の 支障木伐採等の整備計画を伺う。

奔林の施工業者、県の振興 局と協議しながら、伐採の計 画を立てていきたい。

# 在宅福祉アドバイザーについて 今後については慎重に検討

門 在宅福祉アドバイザーを全ての自治公民館に設置するには、設置要綱の見直しが必要であると思うが、如何か伺う。

女性連のともしびグループから成り立っている事業でありその協力がなければ、現段階では実施が難しいところもあり、ただ今後については慎重に検討しないといけないとも考えている。

# 総合体育館の開館時間の運用大会運営に配慮

開会式が、午前9時の大会は 開館時間の午前8時30分を午 前8時にする事について伺う。

李事前打合や開館時間等の要望等の確認を行い、大会運営に支障が出ない様に配慮し努める。 〔上記以外の質問〕

①文京町住宅の入居状況と入居者募集



田中 和矢議員

# 学童クラブの設置を要望 調査を実施して検討する

門 共働きをしないと生活が苦しい現状がある中で、生福地区で学童クラブが未設置のため、転居や離職を考えざるを得ないという保護者の切実な訴えが「議員と語る会」であった。生福小に隣接する生福保育所内に学童クラブの設置ができないか伺う。

平成20年に設置する方向で 予算計上したが、実際は少人 数で利用負担も増えるということで、 地元から取下げされた経緯がある。 今、働く女性も増え、学童クラブの必要性はあると感じている。ニーズ調査を行い、地元と協議して検討する。

# ドリームセンターの指定管理 中央まち協と十分協議する

門中央地区まちづくり協議会による指定管理委託が予定されているが、建物が旧銀行跡で目的に沿う機能が全く備わっていない。厨房や災害時の避難施設としての整備等は予定されているか。

今後は、「中央交流センター」 と位置づけ、当分は市の直営 管理とする。施設改修については、 利用状況やスペースの活用状況を 踏まえ、中央地区まちづくり協議会 と整備に向け十分協議する。

# 経営改革課の設置目的市政運営の調整役を担う

問本年4月に新設された経営改革課の設置目的と課題につ

いて伺う。また、今後の方針、役割はどのようなものか。

持続可能な市政運営をするため設置した。人口減少と高齢化による市税及び交付税などの一般財源の減少や社会保障費の増大が見込まれ、厳しい財政状況が予想されるため、①事務事業の見直し②公共施設の適正化③補助金の見直し、この3つの柱に取り組む。

# 低空飛行機への不安 米軍機による可能性

国を問わず、市の上空を超低空で爆音を轟かせる飛行機に、住民は心配して不安や恐怖を感じている。この飛行機の所属や目的について、市は把握しているか。

等県の調査では、米軍機の可能性がある。飛行目的は明らかにされてないが、市民の安心安全ため、県への情報提供に努める。



東 育代議員

# 自治公民館加入促進は 自治基本条例の周知を図る

目 自治公民館加入状況と公民館活動に対する市長の考えを伺う。

加入率は平成29年度90.5%、 30年度91.2%。市民課窓口で加入案内に努めている。

問 自治公民館活動への市職員の参加状況はどうか。

公民館役員やPTA、スポーツ協会 の役員等119名。地域活動への自 発的、積極的参加を指導していく。 問新たな入居者やアパート等の 入居者に対しての加入を促進 するため、市・自治公民館・不動産 業者・宅地建物取引業協会との協 議会設置は出来ないか。

市宅地行政連絡協議会には、 自治公民館は入っていないが、 加入促進に繋がる協議がなされると 考えるので、今後検討していく。

目 自治公民館加入及び活動を促進する条例の制定はできないか。

音治基本条例に活動の参加を 明記してあるので、新たな制定 はしない。

# 行政サービスの情報提供は 多言語での情報提供に取組む

......

門外国人への生活情報や市から のお知らせ、ゴミだし、交通安全、行政サービス等の情報提供等、 外国語表記への市の取組みは。

\*\* 市の国際交流協会で多言語による情報提供に取り組んでいく。

野急時の通報がファックスの みである聴覚・言語障がい者 向けの「スマホ119番」の導入は。

導入経費など情報収集している。 他市の動向を注視し研究する。





江口 祥子議員

# 運転免許証の自主返納 年々増加傾向である

門高齢者が運転免許証を自主 返納しない理由は何か。また、 どのような推進策が必要と考える か。

日常生活における移動手段の確保、ドライバー自身の運転技術への過信が自主返納に繋がらない要因ではないかと考える。現在、いちき串木野警察署長が発行する運転免許自主返納カードを提示することにより、タクシー料金

が割引となる優遇制度が受けられることから、今後、連携を深めながら支援制度の周知などに努めていきたい。

門市来いきいきタクシーを通院や買い物などで利用する際、 八房川を超えると料金が通常のタクシー料金に切り替わるため負担が大きい。串木野地区へのアクセスなど、利便性の向上について解消できないのか。

現在、串木野地区へ延伸するための協議を進めている。地元への説明会と市の公共交通会議での審議を行い、本年10月1日からの運用を目指して取組んでいる。



#### 投票率の向上

#### 明るい選挙推進協議会と連携

門投票率向上のための市の対策 を伺う。

市広報紙、市女性連だよりへの掲載や防災行政無線、広報車による啓発、新有権者へのバースデーカード、成人式受付時の啓発物資配布などを実施している。さらに、明るい選挙推進協議会と連携を密にし、効果的な投票率向上に努める。

市民の利便性を考慮し、商業施設などに新たな投票所を増設することはできないか。

期日前投票所は現在のところ待ち時間もなく、2カ所の投票所で足りている状況である。新たに投票所設置となれば、人員確保、それに伴う経費が必要となってくることから、新設の必要はないと考える。



中里 純人議員

# 関係人口の創出 冠嶽芸術文化村構想

門関係人口(特産品を買ったり、 定期的に来てくれたり、離れていても地域のファンであり、ともに盛り上げてくれる人々)が注目されている。関係人口を増やすことが移住定住へつながり、取り組み次第では過疎化の解消につながるのではないか。積極的に取り組んではどうか。

「冠嶽芸術文化村構想」が、総 務省の関係人口創出拡大事業モ デル事業に採択された。関係人口の 創出・拡大を第2期総合戦略に盛り 込んで取り組んでいきたい。

# 低空飛行機 米軍機の飛行訓練

門飛行機の低空飛行で騒音と落下の危険を感じると不安の声が多い。情報の把握と飛行コースの変更を強く求めていくなどの対応をすべきではないか。

過去5年間で19機が目撃をされて、そのうち13機は米軍機。 市民の安心安全の確保を図る観点から、県に対して強く要請をしたい。



米軍機の飛行訓練

# 川内原発

### 運転停止方針を尊重

門アンケート調査で、再稼働に 否定的な意見が52.4%と8年 連続半数以上を占めている。航空 機の衝突などのテロが起きたとき に遠隔操作で冷却器を冷やす「特 定重大事故等対処施設」の完成遅れで、原子力規制委員会では停止 命令を出すことが決定した。見解を 伺う。

答調査の結果については、原発の安全性に対する不安のあらわれだと思う。規制委員会の方針は尊重されるべきである。

門40年の延長をせずに3号機の 増設を目指しているとの情報 も取りざたされているが。

40年運転は原則どおりが望ましい。3号機増設については、 反対である。

# 令和元年度補正予算

# プレミアム付商品券事業に

# 2億1,695万5,000円!

# ≪予算総額 175 億 6,719 万円≫

# 一般会計補正予算

## 【歳入】

森林環境讓与税(新設) ………424 万円

プレミアム付商品券事業費(国庫補助金)

-------5,685 万円

関係人口創出・拡大事業モデル事業費

(国・委託金) ……… 700 万円

漁場環境保全創造事業費(県補助金)

······1,350 万円

### 【歳出】

### 冠嶽芸術文化村構想推進事業 (新規)

------700 万円

地域資源と芸術文化が持つ力を掛け合わせて価値を創造し、体験や交流を通して、関係人口と地域住民からなる「創発コミュニティ」を設立する。交流人口や関係人口の増加や移住者の創出を図る。

#### 議員からの意見

人口減少対策及び冠岳・生福地域を盛り上げるための事業なので、担当者をしっかりと決めて熱意を持って取組んでほしい。

#### 自治公民館建設整備事業補助金

······61 万円

坂下公民館、寺迫公民館、島内公民館の空調設 備設置に対する補助。

中央交流センター管理経費・・・・・・・140万円 中央交流センターを直営することに伴う費用。

農業基盤整備促進事業 ……… 1,200 万円

市内7路線(冠岳久木野地区5路線・生福福薗地区2路線)の農道舗装工事。

漁場環境保全創造事業……1,620万円

藻場の人工漁礁を荒川地先に加え、島平地先へ2カ所藻場礁を設置し漁場環境の維持・保全を図る。

## プレミアム付商品券事業

-------2 億 1,695 万円

消費増税対策で低所得者・子育て世帯への支援。 対象約8,000人と見込む。

(利用期間:令和元年10月~2年3月)

## 道路新設改良事業……1,506 万円

西岳 2 号線 (改良工事)、酔之尾・島平線 (測量 設計)。

# 特別会計補正予算

### 介護保険特別会計

介護保険制度改正等に対応するためのシステム改修費用141万円の追加など。予算総額を36億5,987万4千円とする。

#### 議員からの意見

介護支援専門員などの専門家を、各施設の介護 支援員に頼るのではなく、市の職員として育ててい く必要があるのではないか。

# 条例の制定・改正、その他

# 選挙に関する市の非常勤特別職の職員の報酬を改正

投票所の投票管理者や投票立会人等の報酬を 100円~200円増額する。

# 市税条例等の一部改正

#### 個人住民税関係

軽自動車税関係

- ①非課税措置の拡充。非課税対象者に「未婚のひとり親」を追加。(令和3年以降に適用)
- ②住宅ローン控除の控除期間を13年に延長。(令和元年10月から2年12月入居分が対象)
- ③ふるさと納税制度の見直し(総務大臣が指定した市町村等への寄附金のみが特例控除の対象となる)

#### 自動車取得税関係

県税である自動車取得税が廃止され、新たに軽 自動車の「環境性能割」が導入される。

# 火災予防条例の改正

総務省令の改正により、民泊部分が300㎡に満たない民宿施設について、特定小規模施設用自動火災報知設備を設置することで、自動火災報知設備の設置を免除することが可能となる。

# ドリームセンターを直営に

ドリームセンターの指定管理者の指定期間を変更(令和元年7月31日までとする)

当分の間、指定管理施設ではなく、市が直営で管理する。

**間**商店街活性化施設ドリームセンター条例がある以上、水産商工課が管理するべきではないか。

市直営後、中央交流センターとしての位置付けを主にすることで、まちづくり防災課が中心に管理するが、商店街活性化施設としての位置付けの中で、水産商工課も商店街活性化を図る必要があることから一緒になって管理していく。



(ドリームセンター)

○環境性能が優れた軽自動車の税率を軽減する特例措置(グリーン化特例)の見直し (現在の軽減措置を2年間延長し、軽減される割合を見直す)

	取得期間	平成 30 年 4 月 1 日	平成 31 年 4 月 1 日	令和3年4月1日
	賊課年度	│ ~平成 31 年 3 月 31 日 │ 【令和元年度】	~令和3年3月31日 【令和2年度·令和3年度】	〜 令和 5 年 3 月 31 日 【令和 4 年度・令和 5 年度】
	電気自動車・天然ガス 自動車	75% 軽減	75% 軽減	75% 軽減
[2   分	2020 平反燃貝率平	50% 軽減	50% 軽減	軽減なし
	2020 年度燃費基準 + 30% 達成車	25% 軽減	25% 軽減	軽減なし

# 森林環境譲与税基金を新設

令和元年度から「森林環境譲与税」が交付される ことになり、森林の整備及びその促進に関する事業 の財源に充てるために基金を設立する。住民への課 税は、令和6年度からになる。

# 無償貸付期間の変更

旧国民宿舎吹上浜荘及び市来ふれあい温泉 センターの無償貸付の期間を変更する。

有限会社コロンからの申出により、貸付期間を10年から20年に延長する。ただし、無償貸付の期間の「10年」は変更しない。

# 豊楽館の建物を移設

旧国民宿舎吹上浜荘の改修に伴い、市来ふれあい温泉センターの隣に位置する「健康増進センター 豊楽館」を、曳家により温泉センター西側に移設する。移設は9月末までに完了し、10月から新しい場所で運営ができる。

# 防災センター建設工事 請負契約を締結

いちき串木野市防災センターの建設工事請負契約 業者が決まりました。(公募型指名競争入札)

※防災センターの役割等:災害時の対応の迅速化・ 充実化を図るため、市役所串木野庁舎東側に災害 対策本部の機能を持つ防災センターと防災備蓄倉庫 を整備。

≪森・丸福特定建設工事共同企業体≫ 代表 鹿屋市輝北町上百引 3847 - 2 株式会社 森建設 ※工期:令和2年3月13日まで

門今回、市外の建設業者が落札したが、市内業者を育成するために、入札の方法等、再考するべきではないか。

今回は地元の事業者が「共同企業体の構成員」として参加していたが、僅差で落札できなかった。今後、大型の事業に関しては、地元事業者の育成の観点から、金額だけで評価するのではなく、技術力や地域貢献度も勘案し決定する『総合評価方式』の導入についても検討していきたい。

#### 議員からの意見

「建設共同企業体取扱要綱」を見直すことで、地元業者の参入に繋がると思われるので、前向きな検討を期待したい。

豊楽館の移設



(旧国民宿舎吹上浜荘・豊楽館)

旧国民宿舎吹上浜荘(令和元年7月解体)

# 第12回 『議員と語る会』 を開催

5月13日~17日にかけて市内15会場で、議員と語る会を開催しました。

延べ 444 人の参加をいただき、本市が抱える課題等についての意見、質問等のほか、地域ごとに要望等も多く出されましたので、その内容についてお知らせいたします。

また、アンケート調査において市民の皆様方から「議員と語る会」へ、多くのご意見等 をいただきましたので、今後の議会活動に活かして参ります。

市民の皆様方のご協力に感謝申し上げます。

# 議会に対する主な意見要望

### 原発問題

**門** 3.11 東日本大震災から8年を経つ。福島の現 状からすると原発廃炉は喫緊の課題である。議 会はどのような見解か。

平成 29 年 9 月議会において「40 年廃炉」を 求める意見書を採択し、関係機関へ送付した。 今後も議論を続けていきます。

門 テロ対策が遅れ、川内原発 1、2 号機の停止の可能性がある。市議会として、しっかりした施設の建設をすべきと申し入れをしないのか。

類制委員会の判断を厳粛に受け止めており、 現段階では静観している。いろいろな事態の 動きの中で、議会としてしっかり対応していきます。

# 風力発電計画

**門**風力発電計画があり「地元の意向を尊重して進める」としているが、建設予定地は国有地のため、 最終的には強行されないか懸念される。議会としても 「地元尊重」で対応してほしい。

答 低周波の問題もあるので、注視していきたい。 「地元尊重」で考えています。

# <u>一般質問等</u>

門質問のやり取りが弱いし深みがないのではないか。また、市民の暮らしがどうか市民と対話して欲しい。

質問の手法等については、研究してまいります。 現在、市議会と意見交換会を行う団体等を常 時募集しています。(詳しくは、議会事務局へお問 い合わせください。市議会だよりにも掲載してあり ます。)

## 当初予算の採決

ーー 一般会計の予算の採決について、反対したのは どのようなことか。反対意見を発言したのか。

学校給食センター建設工事の予算等で反対の 意見があった。予算審査特別委員会の審議の 中で、反対意見を発言している。



(旭交流センター)

# 甑島フェリー航路

答(議会)薩摩川内市長が川内港活用会議の中で、フェリーも川内港が望ましいと発言された事を受け、いちき串木野市議会では『甑島フェリー航路存続の決議』を全会一致で行いました。

(市) 甑島フェリー航路は、島民の日常生活に 必要不可欠な生活航路であり、本市の経済にも 大きな効果をもたらしています。市及び議会並びに関 係団体等と連携し、存続に向け取組んでいます。

# 市長に対する主な意見要望

市民の皆さまからの市に対する意見 や要望については、議長から市長に対 処方の申し入れを行いました。

### コミュニティ自動車

い勝手が悪い。特認校生の送迎にも活用できる ようにしてほしい。

灰 コミュニティ自動車は、公共交通網計画にお 💷 いて、既存の公共交通を補完する運行として 位置づけられ、今後、運用のあり方について検討す ることとしております。また、特認校生の送迎につ いては、国など様々な関係者との協議が必要と考え ます。

## 人口減・移住定住

人口減少の原因と対策について聞きたい。

今人口減少の主な要因は、少子高齢化に伴う自 然減と、就職や転勤、結婚などの社会減であ り、これらがともに進んでいるものと考えています。 現在、都市機能の強化や防災体制の強化、子育て しやすい環境や住環境の整備、雇用創出等をとお して、安心・安全で住みよい、選ばれるまちづくり に努めているところであり、今後もより一層危機感 を持って人口減少対策に取り組んでいきたい。

# 環境衛生

を出していた。ごみの出し方の徹底を。

今年度、市が発行している「ごみの正しい分け方・出し方」や「国保ガイド」「市民の健康 のしおり」など、在留外国人の方々が生活する上で 必要な情報については、市国際交流会においてベト ナム語やネパール語など多言語による情報提供に取 り組んでいきます。関係団体等と連携しながら、異 なる文化を理解するための講座や交流・ふれあい事 業などを通して、共生のまちづくりを図っていきた い。

### 空き家対策



門 空き家対策の具体的内容とその成果は。

🔀 宅建業者と連携した『空き家バンク制度』を 🔁 設けるとともに、制度に登録している空き家 の改修や活用の障害となる家財の処分に対し支援 し、空き家の利用促進を図る「空き家利用促進補助」 制度も設けています。 平成 29 年度末で 27 件の空 き家バンク登録があり、このうち7件が売買又は賃 貸により活用が図られています。また、空き家利用 促進補助制度では、平成30年度には家財撤去補 助2件の活用がありました。

#### 国民健康保険

**胃** 特定検診の受診率が上がれば保険税は下がるの

**答**国民健康保険税は、医療費水準等を考慮して 市が納める国保事業費納付金を県が算定し、 国保会計に必要な金額を市で算定して保険税を決 定しております。そのため、特定健診の受診率が向 上しても、すぐに医療費が下がらないため、保険税 もすぐには下がりません。特定健診は、病気の早期 発見・早期治療や生活習慣の見直しに役立ちます ので、長期的にみれば、重症化の予防となり医療 費の抑制に繋がります。



(照島交流センター)

# 防災対策

11 防災センターは、具体的に何を行うのか。有効 活用されるのか。

今年度、串木野庁舎東側に災害対策本部や防 🗀 災倉庫機能を持つ防災センターを建設し、災 害対応を充実・迅速化することとしています。

#### 地域おこし協力隊

間地域おこし協力隊について、新規募集となっているが内容はどうなっているのか。

野現在、農村活性化支援員としての地域おこし協力隊員を募集しています。着任後は、季楽館の活性化及び農業振興、農村活性化に関する活動を行なってもらうこととしており、季楽館の集客や販売額向上に繋がる活動をしてもらう予定です。

## 鳥獣被害(サル)

門サルが群れを成している。サルの被害をどうにかして欲しい。(30 匹程の集団)

学サルの目撃通報があると農政課の職員が現地 へ出向き、被害状況を確認し、追い払いを行っ ているが、有害鳥獣駆除隊での捕獲は思うような 実績が出ない現状。今後、集落の方々と対策を検 討したい。



(川北交流センター)

# 都市計画(橋の整備)

門なぜ3年もたって橋(都心平江線)は完成しないのか。橋ゲタが先で、なぜ用地買収が先ではないのか。

野存道路の影響を考慮すると、橋本体の完成を先行し、その後、橋本体の取付工事と同時に用地取得を行う計画です。

# ふるさと納税(寄附金)

(1) ふるさと納税の全国の寄附者・寄附額が 大幅に伸びたこと。②効果的な広告等で PR 出来たこと。③本市のパートナー企業が魅力的な商 品づくりをしたこと』などが、理由と考えられます。

# 特認校制度(教育)

門特認校生の通学費保護者負担について、地域や保護者からの要望で「今年度実施」が、来年度以降に延期されたが、保護者負担を緩やかに引き上げる様な施策を願いたい。

答特認校制度が始まった当初は「保護者送迎」が原則でしたが、串木野西中学校のスクールバスの活用(荒川小、旭小)や、タクシー送迎(冠岳小、川上小)を行ったことで、特認校生が増加しました。しかしながら、財政的な負担や市民からも厳しい声が寄せられたことから、平成30年度に送迎に係る経費について、保護者から一部負担を徴する検討を行いました。負担金額は現在検討中ですが、兄弟の数や準要保護児童などにより半額にしたいと考えており、令和2年度から実施する予定にしています。

### 水道料金の改定

門 水道料金の16%の引き上げは、拙速感があり、 段階的にすべきでは。

本道事業は、給水人口の減少等による料金収入の減などにより、平成29年度から赤字が生じています。今後は施設等の老朽化・耐震化対策の計画的な実施が必要であり、経営健全化を図るため早急な対応が必要であったことから、今回の改定率になったところです。

### 低空飛行機

―― 低空飛行機、内容と対策は。

低空飛行に関する目撃情報が寄せられた場合、日時や場所、航空機の特徴等を聞き取り、県へ情報提供を行っています。県は寄せられた情報をもとに、関係機関に対し飛行事実の確認を行い、米軍機の可能性がある場合は、国を通じて米軍によるものか確認を行い、住民からの苦情等が伝達されます。

# 旧国民宿舎吹上浜荘

門 吹上浜荘の解体工事が始まったが、新たに建設される施設はどのような構想で、計画はどうなっているか。

本設計が完了するのが 12 月頃であり、その頃になれば、規模等お知らせできます。

# 政務活動費報告(平成30年4月~31年3月分)

政務活動費は、議員の調査研究活動などに要する経費の一部として、本市では議員個人に交付されています。 政務活動費は、**議員1人に月額1万円**を交付しています。使用額が交付額に達しない場合、残額は返納しています。(交付額を超えた場合は自費負担) (単位:円)

- <del>-</del>	支 出 額		主な	(単位:円) 支 出 内 容
議員名	(執行額)	項目	金額	具体的支出事項
	110,616	調査研究費	23,045	行政視察(大分県豊後大野市)
吉留良三		広 報 費	47,995	議会報告印刷代(2回)
		資料購入費	39,576	農業新聞購読料、教育新聞購読料
江口 祥子	102,944	調査研究費	102,944	行政視察 (農林水産省、国土交通省、福岡県久留米市ほか)
松崎幹夫	30,844	調査研究費	14,644	甑島視察
1A #0 +T /\		資料購入費	16,200	教育新聞購読料
田中和矢	73,940	調査研究費	73,940	行政視察(農林水産省、国土交通省ほか)
	103,259	調査研究費	23,045	行政視察 (大分県豊後大野市)
		広 報 費	48,340	議会報告印刷代(3回)
中村 敏彦		資料作成費	14,252	インク代、用紙代
		資料購入費	17,127	農業新聞購読料
		事務所費	495	FAX ロール紙代
大六野 一美	14,643	調査研究費	14,643	甑島視察
西別府 治	95,952	調査研究費	81,494	行政視察(農林水産省、国土交通省ほか)
רא ניא נית		資料作成費	14,458	インク代
濵 田 尚	0		0	
		調査研究費	14,644	甑島視察
中里 純人	34,278	広 報 費	17,654	議会報告印刷代(1回)
		資料作成費	1,980	インク代
東育代	25,187	調査研究費	14,643	甑島視察
未 月 IC		広 報 費	10,544	議会報告印刷用インク代
	26,303	調査研究費	14,644	甑島視察
竹 之 内 勉		資料作成費	2,635	インク代
		資料購入費	9,024	書籍代(地方議会人)
原口 政敏	0		0	
下迫田 良信	14,643	調査研究費	14,643	甑島視察
宇都耕平	30,760	調査研究費	30,760	行政視察(農林水産省、国土交通省ほか)
福田 清宏	85,244	調査研究費	81,514	行政視察(農林水産省、国土交通省ほか)
		資料作成費	3,730	用紙代、インク代ほか
平石 耕二	0		0	
合 計	748,613			

# 審查結果報告(議員政治倫理審查会)

平成30年9月18日及び同年12月10日付で、いちき串木野市議会議員政治倫理基準違反調査請求書が議長に提出された。議長は、いちき串木野市議会議員の政治倫理条例第6条に基づき、同年12月21日に議員9人で組織する「いちき串木野市議会議員政治倫理審査会」を設置し、調査請求2件を付託した。これまで10回の審査会を開催し審査を行ってきた。

調査請求者の氏名	竹之内 勉 議員 下迫田 良信 議員
調査請求の対象と なる者の氏名	西別府 治 議員
	議員の2親等以内の親族が役員をしている企業が市発注の公共工事を落札しているが、議員政治倫理条例に抵触する疑いがあるのではないか。     該当条項 いちき串木野市議会議員の政治倫理条例第4条第1項及び第3項
調査請求の理由	『第4条 議員又は当該議員の配偶者若しくは当該議員の2親等以内の親族が役員をしている企業又は議員が実質的に経営に関与する企業若しくはこれに準する団体は、地方自治法第92条の2の規定の趣旨を尊重し、市が行う工事請負契約等を辞退するよう努めなければならない。ただし、災害等特別な理由があるときはこの限りでない。
	3 前2項に該当する議員は、市民に疑惑の念を生じさせないため、責任をもって関係者 の辞退届を提出するよう努めなければならない。』
審査の結果(審査会の結論)	第4条第1項に対する結論 市公共工事の請負契約を締結した事実は確認できるものの、倫理条例制定後1年間入札(落札)を控えてきたことも事実であり、その努力は認められる。 第4条第3項に対する結論 請負契約の辞退届は提出されていないものの、条例に基づき、常に働きかけを行なっていることから、その努力は認められる。
調査請求事項に 関連する審査会 の付帯意見	<ul><li>○今回の審査案件の対象者は議員であり、議員の関係企業ではない。</li><li>○審査の中で、社長から「従業員の生活もあり、会社も成り立っていかないので、出来る限り受注できるように頑張るつもりです」との発言があったが、当該議員においては本条例の趣旨を尊重し、適切な対応を行うことを求める。</li></ul>
審査会委員 (議員9人)	◎会長(中村敏彦) ◎副会長(宇都耕平) ○委員(江口祥子・松崎幹夫・田中和矢・ 大六野一美・中里純人・原口政敏・福田清宏)

※議会だより(№,71号)には、審査結果報告書から抜粋して掲載しています。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

以上報告します。

令和元年8月5日

いちき串木野市議会議員政治倫理審査会 会長 中村敏彦

いちき串木野市議会では、下記の2件の要望書をいちき串木野市議会議長及びいちき 串木野市長との連署により、国(大臣)へ共同提出しました。

## ○要望書 鹿児島県吹上浜海岸線一帯の松林の適正な維持管理に 関する現状調査と改善対策を求めることについて

#### ≪要望趣旨(抜粋)≫

海岸一帯の松林は砂防林としての役割も担っていますが、飛砂による丘陵化などにより松林内の排水不良が発生し松枯れに拍車をかけており、松くい虫等の被害とともに深刻な状況となっています。また、適正な管理が出来ず雑木が繁茂し、以前のような白砂青松の景勝の地は次第に失われつつあります。これまで、多くの市民がボランティアで海岸清掃などの活動を行っていますが、現状では松林を守ることが困難な状況となっています。

日本三大砂丘の一つとして、貴重な自然財産である吹上浜を後世に残していくためにも、吹上浜海岸線 一帯の現状を早急に改善する必要があることから、下記のことを強く要望します。

#### ≪要望内容≫

- 1. 松枯れ及び松くい虫等の環境被害の現状調査と拡大防止のための対策を講じること
- 2. 雑木の除去等、松林の適正な管理に努めること
- 3. 膨大な漂着物等の除去及び環境改善のための対策を講じること
  - ※要望書提出先・・・・環境大臣 原田 義昭 様へ

# ○要望書 鹿児島県吹上浜海岸線一帯の浸食と浜崖の現状調査と 改善対策を求めることについて

#### ≪要望趣旨(抜粋)≫

近年では海岸線の浸食により消波ブロックが沈下するなど、本来の機能が失われている箇所や民家近くまで浸食が迫り非常に危険な状況が見受けられます。また、台風や季節風などによる飛砂や漂砂の影響で吹上浜に流れ出る河川の河口が閉塞し、川の流れを変えている箇所もあります。

このようなことから、吹上浜の保全は国土保全の観点からも非常に重要な課題であり、早急に対策を講じていただきたく、下記のことを強く要望します。

#### ≪要望内容≫

- 1. 吹上浜の浸食による海岸線の後退や浜崖について、その原因や現状の調査と改善対策に対する支援を行うこと
- 2. 吹上浜に流れ出る河川の河口閉塞により流れが変わった場所について、 現状の調査と改善対策に対する支援を行うこと
  - ※要望書提出先・・・・・国土交通大臣 石井 啓一 様へ

# 第2回定例会(6月)の表決結果

## 1. 全会一致で可決された議案等

### (1) 条例等

- ・専決処分の承認(国民健康保険関係)
- ・専決処分の承認(介護保険関係)
- ・非常勤特別職の職員の報酬及び費用弁償等に 関する条例の一部を改正する条例の制定
- ・税条例等の一部を改正する条例の制定
- ・火災予防条例の一部を改正する条例の制定
- ・基金条例の一部を改正する条例の制定
- ・災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正 する条例の制定

- ・商店街活性化施設ドリームセンターの指定管理者 の指定期間の変更
- ・財産の無償貸付の変更
- ・健康増進センター豊楽館条例の一部を改正する条例の制定
- ・防災センター建設工事請負契約の締結

### (2) 補正予算

- ・一般会計(第1号)
- ·介護保険特別会計(第1号)

# 令和元年第3回いちき串木野市議会定例会日程(案)

- ○8月29日(木) 本会議(開会日)
- ○9月 6日(金) 一般質問
  - 9日(月) 一般質問 ※質問者
    - ※質問者多数の場合の予備日9月5日(木)
- ○9月10日(火) 議案質疑
- ○9月11日(水) 常任委員会(総務文教委員会)
- ○9月12日(木) 常任委員会(産業厚生委員会)
- ○9月26日(木) 本会議(最終日)
  - (注) この日程案は予定です。都合により変更することもございます。



# 市高齢者クラブとの意見交換会を開催しました

5月21日に、高齢者クラブの方々との意見交換会(議員7人、 高齢者クラブ16人出席)を開催し、クラブ運営や活動紹介な どの説明の後、意見交換をしました。

いちき串木野市議会では、一年をとおして各種団体との『意見交換会』を行なっています。議会と市民相互の理解を深め、市民の皆さん方のご意見をお聞かせいただき、議会での政策立案や市などへの要望を行うなどの取組に繋げてまいります。なお、申し込みはいつでも受付けています。





(海の日クリーン作戦)

(サリナス市高校生議長表敬)

# 議会の動き(令和元年5月~7月)

(5月)

9日 茨城県神栖市議会行政視察来訪

13日~17日 市議会「議員と語る会」

21日 市高齢者クラブ連合会との意見交換会

22日、23日 総務文教委員会先進地視察

(広島県安芸高田市・福岡県うきは市)

22日 京都府亀岡市議会行政視察来訪

23日 三重県伊賀市議会行政視察来訪

27日 鹿児島県市議会議長会定期総会

30日 九州市議会議長会定期総会

(6月)

3日 議員政治倫理審査会

5日 議会運営委員

7日~7月1日 令和元年第2回市議会定例会

10日 鹿児島県市議会議長会臨時総会

11日 全国市議会議長会第95回定期総会

17日、18日 一般質問(6人)

18日 議会運営委員会

19日 議案質疑、議員政治倫理審査会

20日 総務文教委員会

21日 産業厚生委員会

26日 衛生処理組合議会臨時会

27日 議会運営委員会

(7月)

1日 本会議(閉会)

議会広報特別委員会

9日~10日 総務文教委員会先進地視察

17日 議会広報特別委員会

18日 全国市議会議長会地方財政委員会

23日 議員研修会

議会運営委員会

議会広報特別委員会

26日 商工会議所との意見交換会

# 議会傍聴にどうぞ

車椅子のまま傍聴できます

次回の議会は**8月29日**からの予定です。 市ホームページ及び

# スマートフォンから

生中継でご覧いただけます

# 編集後記

6月28日の降り始めから7月4日までの総雨量が、県内最大で900mmを超える「記録的大雨」により、本市においても、大里川の決壊で床上浸水はもとより、植えたばかりの稲作に大きな被害を受けました。豪雨被害に対する「お見舞い」は2ページに述べさせていただきましたが、6月議会においては、神村学園の浸水の原因となった尻塞川の改善にかかる「吹上浜海岸一帯に改善」要望書を、関係大臣へ送付しましたので本誌で紹介しました。(中村 敏彦)

#### 議会広報特別委員会

委員長 中 村 敏 中 和 矢 副委員長 田 Ξ 吉 駋 良 員 子 江 祥 夫 松 峼 西別府 治